

高島平地区の利便性向上や賑わい創出に向け、 地域内の人流計測を行います。

令和5年12月8日
(株) 福山コンサルタント 東京支社

1.概要

弊社では、地域を主体とするスマート東京先進事例創出事業（板橋区、国際航業（株）、（株）Luupと共同で実施）において、高島平地域を対象に、生活の利便性向上や賑わいの創出に向けた様々な取り組みを各社と連携して実施していきます。

様々な取り組みの成果を効果的に発現させていくため、現在の人流計測をWi-Fiセンサーを活用して行います。



計測期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

※箇所ごとに機器の設置時期が異なるため、箇所により計測開始時期が異なります。

2.人流計測手法の概要

人流の計測はWi-Fiセンサーを用いて計測します。

(1) Wi-Fiセンサーによる人流計測

Wi-Fiセンサーによる計測は、設置するセンサーがスマートフォンなどの端末から発せられるWi-Fi信号を受信し、信号に含まれる端末識別情報（以下、MACアドレス）より、信号を発信したスマートフォンなどの端末がセンサー付近に存在することを把握します。MACアドレスを照合することにより、このスマートフォンなどの端末がどのように移動したかを把握し、集計して移動傾向を分析します。

(2) 個人情報などの取り扱いについて

Wi-Fiセンサーによる計測では個人情報の取得を行っておりません。取得するMACアドレスは、名前・電話番号・メールアドレスなど個人情報が含まれるものではありませんが、十分にプライバシーに配慮するため計測されたMACアドレスは直ちに元の情報に復元できない加工（以下、不可逆変換）を行い、保存せずに消去します。

(3) 計測データの第三者提供について

計測データは第三者に提供致しません。

Wi-Fiアクセスポイントに接続した端末のMACアドレスは、不可逆変換後に消去するため、第三者提供ができない状態にしております。

その他、計測データの取り扱いについては、弊社個人情報保護方針に則り適切に取り扱います。

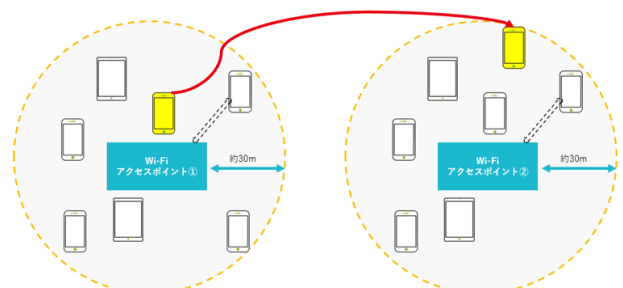


図 Wi-Fiセンサーによる計測イメージ

3.取得するデータにより把握する人流

Wi-Fiセンサーで取得する人流データは、高島平地区の現状を把握するために活用します。

(1) 回遊の現状を把握します

Wi-Fiセンサーで把握できる地域（センサー）間の移動状況から、地区内の大まかな人の移動実態（地域間の結びつき等）を把握します。

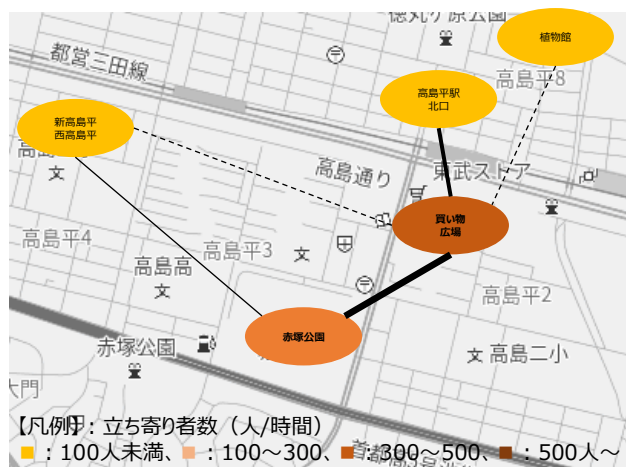


図 地点間流動の定量化イメージ

(2) イベント等の効果を把握します

Wi-Fiセンサーを長きにわたって計測することで、日常の移動だけでなく、イベントなど日常と異なる状況の移動を把握することができます。

イベント時の移動と日常の移動を比較することで、イベントの効果（来訪者数の変化等）を把握することができます。

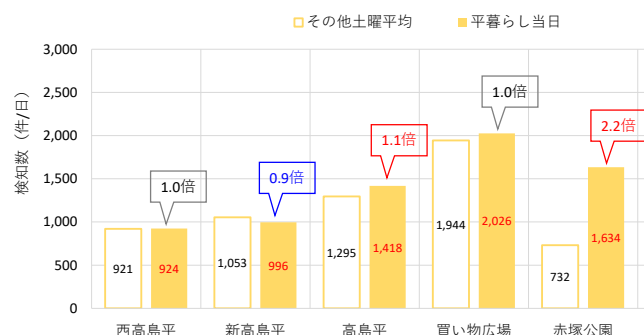


図 イベントによる立ち寄り人数の変化例
(R5.9.30に開催された平暮らしの効果)

なお、センサーによる人流計測は次年度も継続的に実施する予定です。

本事業では上記の点等の把握を目的にセンサーによる計測を進めており、今年度の計測結果を分析し、より実態を計測できるためのセンサーの配置等について引き続き検討します。

4.把握する人流データの活用

高島平地区の現状の人流を活用し、地域における様々な取り組みの検討を行います。

(1) まちの賑わいづくりの検討材料にします

把握できる人流データにより、人が比較的に多く集まる場所やその時間帯、その地域とつながりが強い地域（移動がみられる距離等）などがわかります。

高島平地域に立地する、商店街や植物館、公園など様々な集客拠点とこれらのデータを共有し、地域の皆さんが気軽に来訪できるようにするための取り組みを検討するヒントにします。

(2) 移動のしにくさの解消に向けた検討を行います

地域間のつながり（移動がみられる距離）を大きく超えている地域で、人が多く集まる場所等へ自動車以外での移動が不便な地域を対象に、移動の利便性を高める方策を検討します。

具体的に取り組む内容は、本年度以降に地域の皆さんと意見交換をしながら検討します。意見交換の開催等については、板橋区の広報誌等を通じてお知らせします。

■ 問い合わせ

上記の内容に関する問い合わせは、下記までお願いいたします。

(株) 福山コンサルタント 交通・環境マネジメント事業部 東京支社

E-Mail : Takashimadaira-PJ@fukuyamaconsul.co.jp